

おいしさには理由がある！

‘おいしい水’の要件を「おいしい水研究会」が定義しています（厚生労働省水道環境部長私的研究会昭和60年4月）。下の表をご覧ください。開成町の水道水がおいしい水の要件を満たしていることがわかります。また、開成町の水道水には、今話題のバナジウムも含まれていることが判明しました。

蛇口をひねるだけで市販のミネラルウォーターと変わらない味の水を飲むことができます。

水質項目	開成町の水	おいしい水の要件	
蒸発残留物	120mg/l	30~200mg/l	カルシウムやマグネシウム、ナトリウムやカリウム、鉄やマンガンなどの鉱物質、いわゆるミネラル分が大部分を占めます。程よく含まれると水の味がまろやかになります。
硬度	57mg/l	10~100mg/l	カルシウム、マグネシウムの量によって計られます。これらの成分が多いと硬水と呼ばれ、コクのない水となります。1ℓ中に50mg前後を含んでいるのが好まれます。
遊離炭酸	3.7mg/l	3~30mg/l	水に溶けた炭酸ガスのことで、これがたくさん含まれると、サイダーなどの炭酸飲料と同じように清涼感を与えます。
過マンガン酸カリウム消費量	0.9mg/l	3mg/l以下	水中の有機物濃度の指標になる数値です。これが多いと水に「かび臭」などの異臭味を与えます。
臭気度	なし	3以下	測定しようとする水を無臭の水で希釈し、無臭になった時の希釈倍数を言います。特に「かび臭」や「どぶ臭」が問題になります。
残留塩素	0.2~0.3mg/l	0.4mg/l以下	水中に残っている消毒用に使用された塩素の量です。水道水は必ず塩素で消毒します。
水温	平均17℃	最高20℃以下	水温は特に水のおいしさを左右する要因となります。冷たい水のおいしさは格別です。10℃~15℃の水は、人にもっとも清涼感のあるおいしさを感じさせるといわれています。

上下水道課職員に聞きました！

私は、横浜市戸塚区出身です。4年前、開成町入庁時に、開成町に転入しました。引っ越してきてまず、驚いたのは、水道水がおいしいことです。横浜に住んでいた時も水道水を飲んでいましたが、開成町の水道水とは味や温度が全然違います。

この4月に上下水道課に異動になり、あの時感じた驚きを、たくさんの人に感じてもらい、町の水道水の素晴らしさを町内外に積極的にPRしていきたいと思っています！

役場庁舎に開成町の水道水を入れたドリンクキーパーを設置しました。役場にお立ち寄りの際は、ぜひ試飲していただき、おいしさを実感してください。



上下水道課 神野弘志（下島）

問 上下水道課 ☎84-0319

上下水道課前の試飲コーナー

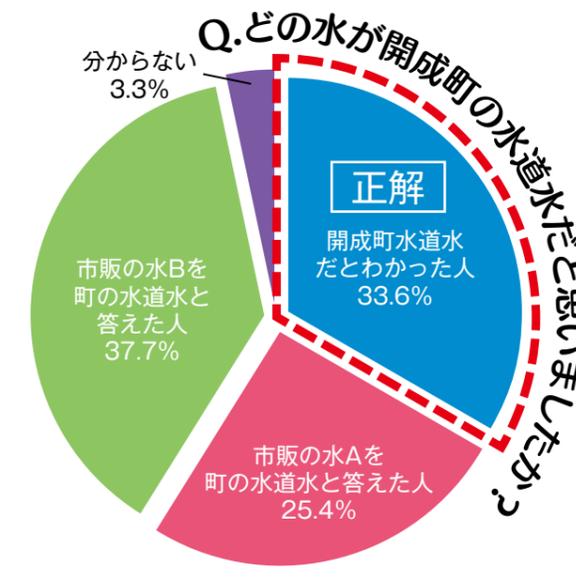
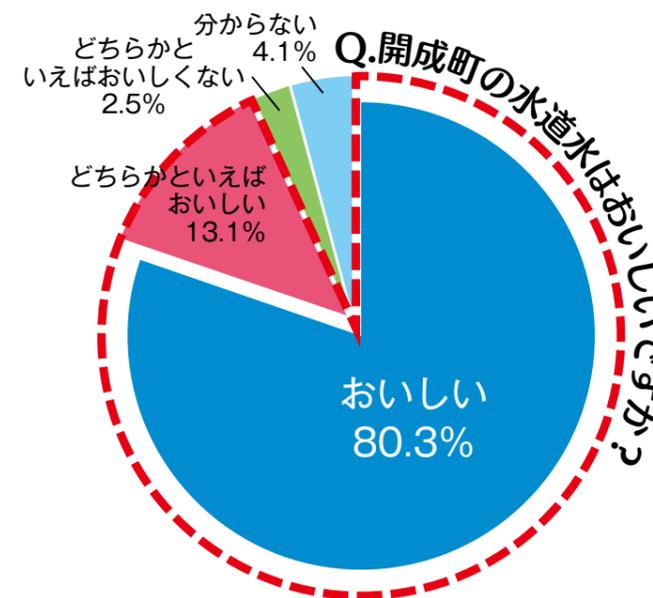
開成町あじさいまつりで利き水大会を実施！



たくさんの方が挑戦しました

which ? Kaisei Water ?

町の水道水の安全性とおいしさを感じてもらい、広くPRするため、6月4日(土)あじさいまつり会場で利き水大会を行いました。



水道水を飲む割合

参加者アンケートでは、開成町内在住者が水道水を飲み水として利用する人数の割合は、町外在住者に比べて20・6%高い結果でした。

これは、町の水道水が「安全でおいしい水」という認識の高さがあると思われる。

また、町の水道水を「おいしい」「どちらかといえばおいしい」と回答した参加者は、93・4%で大変好評価でした。

利き水に挑戦した結果、水道水を当てた参加者は33・6%で水道水のイメージにあるカルキなどの臭いや、口当たりの硬さをあまり感じず、市販のミネラルウォーターの味と遜色がないことを実感してもらいました。

参加者アンケートの結果

開成町の水道水と市販のミネラルウォーター2種類を名前を伏せたまま飲んでもらい、口当たりや風味、のどごしの違いを比べて、どの水が水道水か当てていただきました。

当日は、122名の方が参加しました。

水道水のイメージが少し変わりました。

水道水と市販の水とでは、差が全然わからなかった。

参加者の声

これからは水道水に日頃から興味を持ちたい。

改めて開成町の水道水がおいしいと思った。

開成町の水道水はおいしいので、もっとPRしてください。



あじさいちゃんも挑戦しました